

場 所		分 類	
原子炉建屋内	RB	1 時間	
タービン建屋内	TB	2 距離	
R ZONE	R	③ 遮へい	
Y ZONE	Y	4 線源の除去	
G ZONE	G	5 遠隔、ボット化	
その他( )	Z	6 汚染拡大防止	
		7 その他	

Y 3

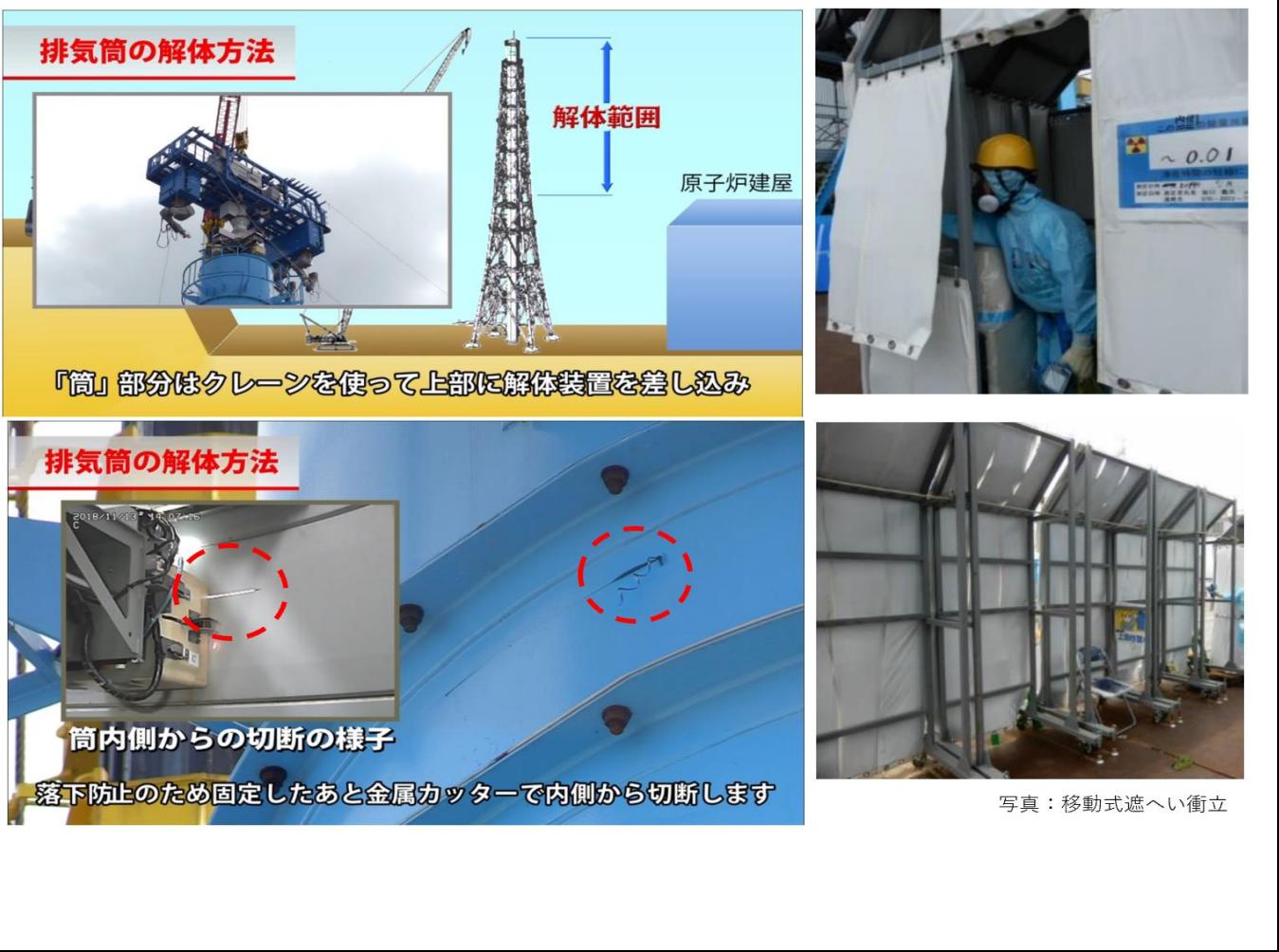
## 被ばく低減対策好事例集

内 容	ロボットを使用した1/2号機排気筒解体		
作業部位	1/2号機 原子炉建屋外		
概 略	1/2号機排気筒解体にあたり、遠隔式解体ロボットを採用するとともに、ロボット点検エリア近辺に移動式衝立を設置し、被ばく低減を図った。		
評 価 定性・定量	効 果	対策前	対策後
		線量率(mSv/h)	0.7
		人工数(人日)	--

### 事例詳細

対策前 解体ロボット点検エリアの線量率は、~0.7mSv/hであった。

対策内容 移動式の衝立遮へいを設置することにより、作業内容により自由に移動でき、追加の遮へいも自在になった。



写真：移動式遮へい衝立